



指先を使って製作♪

R 2 . 4 . 1 3
こども園さかえ
編集 成田絵梨香

こあら組になってから約2週間！担任にも少しずつ慣れ、安心して過ごしているようです。子ども達なりに進級したことが嬉しく、「先生、見て！」「できた！」など、保育者にいろんなことを知らせようとしている姿が見られています。いろんなことに頑張っ取組もうとしたり、新しい環境に慣れていこうとすることで、疲れも出やすい時期ですので、そこも踏まえながら、無理なく過ごしていければと思います。

さて、こあら組になり食事の時は自分のトリオセットを使っの食事に取組んでいます。今は箸はおうちで保管してもらっていますが、家庭では箸をもう上手に使っている！という声もありました。まだ取組んでいない子どもでも、そろそろやってみようかな？どうやって教ればいいのか？エジソン箸？普通の箸？など、どれが子どもにとって一番いいか、保護者の皆さんも悩むことでしょう。ただ箸を使うといっても、指先の力がなければうまく箸を持つことができません。

今回こあら組では製作活動として、細かいビーズを使っ指先を使い、ちょうちよを作る活動を行いました。ビーズをつまみ、袋の中に入れるという内容です★女の子達はキラキラしたビーズを見ると、「かわいい♡」と目を輝かせ製作中もとても集中して取組んでいました(^)♪



キラキラ！
かわいい！！

またたくさんのビーズを目の前にして、手づかみでたくさん袋に入れる子もいました(笑)指先を使うということを目的としているので、「一つずつ拵んで入れてね」とお話すると、一つずつつまむことができていました。ビーズにもたくさんの種類があり、子ども達は一つ一つの形にも興味を示していました！ハートの形が分かり、「ハートだ！」と言いながら袋に入れたり♪丸い形はボールに見立てて「ボールみたい！」と話す子もいれば、「スーパーボールみたい！」と話す子もいました。スーパーボール知っているんですねえ！同じ形のことを思い浮かべ、見立てることができるのも、子ども達の成長している部分だと感じました！



スーパーボール
みたい！！



ハートだよ！



自分の好きな形のビーズを袋に入れて、完成！どんなちょうちよになるかは楽しみにしてて下さいね！製作活動は順番に行うのですが、自分の番はまだかなと、楽しみにしながら待っていました♪意欲的な子ども達！これからもいろんなことに挑戦していきたいと思います!(^)!



私たちは遊びの中で、子ども達のどんなところを伸ばしていきたいかを考えながら、活動を考えています♪指先を使うことは、脳の発達を促したり、できることが増えるとどんどん世界が広がったり、生活面の様々な場面に繋がっています。普段行っているスポンを隔てみる、お菓子の袋を破ってみるなどいろいろな行動も、手指を使って行うものです。毎日の生活で行われていることに加えて、活動の中でもこうして目的を持って行っています。箸への第一歩！もう取組んでいるお友達はそのまま家庭で頑張っ下さいね！いろいろな経験を重ね、どんどん範囲を広げながら、子ども達の「できた！」に繋がっていきたく思います!(^)!